

# “ホッとできる場所”へ！



発行所  
神戸市中央区北長狭通5-2-10  
兵庫県高等学校教職員組合  
TEL 神戸(341)6745-6747  
E-mail  
honbu@hyogo-kokyoso.com  
http://www.hyogo-kokyoso.com  
発行人 兵庫県高等学校教  
職員組合中央執行委員長  
雨松 康之  
編集人 松岡 敦之  
定価 1部 20円  
半年分 120円  
組合員の購読料は組合費含め徴収



中央執行委員長 雨松 康之

ホッとできる暖かい雰囲気、各職場から徐々になくなりつつあります。ミスをしてフォロワーしてもらえない安心感より、批判にさらされることへの不安が大きくなってきています。議論や合意形成は省略され、与えられた仕事をそつなくこなすことが当然視されるようになってきています。この職場の変化の背景には、成果（成績）主義賃金と評価が新たな仕事への動機付けとして広がってきていることがあります。

県教委は、成果（成績）主義賃金の導入、すなわち、評価と賃金をリンクさせる制度の導入を執拗に狙っています。成果（成績）主義賃金の導入が何をもちたらずかは、東京や大阪での公務職場の荒廃状況を見れば明らかです。私たちは、そのことを、まだ部分的とはいえ自らの職場の変化から実感しています。

ヨーロッパ諸国では、新自由主義政策に基づく成果（成績）主義賃金の導入を基本的に阻止しました。労働組合の大きな力があつたからです。労働組合という暖かい居場所が、人間らしく働ける賃金と職場環境を守るための運動のエネルギー



4月4日 新採用者歓迎宣伝（社研修所）

加入や組合に対するご質問は... 職場の分会員または本部にお問い合わせ下さい

副委員長（市高委員長）

橋尾 明

4月に入り、先生方には学校園が始まり、多忙な日々が又戻ってきたことと思います。さて、昨年の原発の事故以来、思っていることを書かせてもらいます。それは日本の政治・社会には、いろいろな「神話」が重石のようにかぶさってきたので、と言つ思っています。原発の「安全神話」が大きく焦点になりましたが、日清・日露戦争からの日本軍の「不敗神話」、近

副委員長（従組委員長）

大谷 弘志

近年、構造改革の流れをくむ総務省方針などにより、全国的に政治的圧力が高まり現業職の廃止が相次いでいます。今、最も激しい攻撃を受けているのが大阪で、目の仇のように現業職に対しての給与削減や定数削減などが強行されています。このままでは隣県でもある兵庫も今後、様々な攻撃にさらされる恐れがあり、私たちにとても看過できない問題となります。学校に勤務する技能労働者

障教組委員長

宮崎 智子

子どもたちとの出会いにワクワクする季節です。特別支援教育が始まって丸5年が過ぎました。兵庫の特別支援学校では200名（100名、120名が適正といわれている）を超える学校が7校、400名を超えている学校もあります。特別教室は普通教室に転用され、運動場にまでプレハブ校舎が建っています。特に高等部の生徒が

こんなときこそ...

全国の仲間の助け合い

全教共済の **総合共済**

給付がいっぱい!

毎月 600円?

結婚、出産、結婚記念日 独身者にも  
病気療養お見舞い、火災・自然災害お見舞い  
死亡お見舞い など

しかも、掛金は退職時に全額戻るんです!!

パンフレットあります。職場の分会員・本部にお問い合わせ下さい

教職員賠償責任共済もセットでどうぞ!

